

飯山赤十字病院における個人情報の保護に関する基本方針

飯山赤十字病院は、患者・利用者のみなさん(以下、「患者さん等」という)から信頼される医療機関であるために、安全で質の高い医療・介護サービスの提供に努めるとともに、患者さん等とその関係者(家族等)に関する個人情報を適切に取り扱っていきます。

そのために、当院では個人情報の保護に関する基本方針を定め、その確実な履行に取り組みます。

1 個人情報の適正な取得

患者さん等の個人情報を受付、診察、検査、看護等で取得する場合は、医療(患者さんの診療、看護、検査、保健指導、医療費の請求等)及び介護サービス(訪問看護ステーション等)に必要な範囲で行います。また、原則として患者さん等本人から情報を取得します。

その他の目的で個人情報を取得する場合は、利用目的をあらかじめお知らせし、同意をいただいた上で、取得します。

2 個人情報の利用目的の明示

患者さん等の個人情報の利用については、原則、本来の利用目的の範囲を超えて使用いたしません。

本来の利用目的の範囲を超えて個人情報を扱う場合には、個人情報の保護に関する法律(令和15年法律第57号)(以下、「個人情報保護法」という)で「利用目的の制限の例外」として定められている場合を除き、あらかじめ患者さん等に同意をいただいた上で利用します。

本来の利用目的については、別紙「飯山赤十字病院における患者さん等の個人情報の利用目的」を公表し、院内掲示・ホームページ等によりあらかじめ患者さん等にお知らせします。

院内掲示等により明示している個人情報の利用目的については、患者さん等から不同意のお申し出がない限り、同意いただけているものとして取り扱います。同意しがたい事項については、患者さん等からいつでも申し出ることができます。また、同意・不同意はいつでも変更可能です。

3 個人情報の第三者への提供

患者さん等の個人情報については、以下の場合を除き、第三者に提供いたしません。

- 患者さん等の同意を得た場合
- 個人を識別あるいは特定できない状態に加工して利用する場合(匿名加工情報)
- 個人情報保護法等により、「第三者提供の制限の例外」として定められている場合
- 検査業務の委託先や日本赤十字社、外部監査機関など第三者に該当しない場合

4 個人情報の安全管理措置

患者さん等の個人情報については、正確かつ最新の情報に保ち、患者さん等の個人情報の紛失、破壊、改ざん、漏えい及び個人情報への不正アクセスなどに対する万全の予防措置を講じます。

万一、問題が発生した時には速やかに適切な対策を実施します。特に、要配慮個人情報※が含まれる個人データの漏えいなど、患者さん等の個人の権利利益を害するおそれがある場合には、国(個人情報保護委員会)に報告するとともに、患者さん等本人にも通知します。

5 個人情報の開示、訂正・追加・削除、利用停止・消去

患者さん等の個人情報について患者さん等から開示を求められた場合及び内容の訂正・追加・削除あるいは利用停止・消去を求められた場合には、個人情報保護法や国・関係団体・日本赤十字社が定める規程・ガイドライン等に従い適切に対応します。

6 個人情報に関する法律・規範の遵守

個人情報保護法や関連するガイドライン、日本赤十字社が定める「日本赤十字社の保有する個人情報保護規程」その他の規範を遵守します。

7 教育及び個人情報保護の仕組みの継続的改善

個人情報保護体制を適切に維持するため、職員の教育・研修を徹底し、内部規程を継続的に見直し、改善します。

8 問い合わせ窓口

個人情報に関するお問い合わせは、当院総務課が窓口となります。

飯山赤十字病院事務部総務課

長野県飯山市大字飯山 226-1

Tel:0269-62-4195

※ 要配慮個人情報とは、本人の人種、信条、社会的身分、病歴、犯罪の経歴、犯罪により害を被った事実、その他本人に対する不当な差別、偏見その他の不利益が生じないようにその取扱いに特に配慮を要する個人情報をいいます。病院で取り扱う要配慮個人情報としては、医師その他医療従事者により行われた健康診断その他検査結果、医師等による心身の状態の改善のための指導・診療・調剤の記録、病歴を含む情報(レセプト等)が該当します。

施行:令和6年(2024年)4月1日